

よくあるご質問



Q:入学までに、ひらがなの読み書きがどのくらいできるとよいでしょうか?

A: 保育園や幼稚園、こども園では、生活や遊びの中で文字や数字に興味を持てるようにしています。文字や数字の読み書きは、小学校で基本から学習しますので安心してください。無理のない範囲で、名札や靴箱に書かれている自分の名前が読めたり、持ち物に自分の名前が書けたりすると、安心して学校生活がスタートできます。文字への興味関心をもとに、鉛筆の持ち方や線書き、なぞり書きにチャレンジしてみるのもいいですね。

Q:入学後はすぐに45分間座って授業をうけるのですか?

A: 入学当初には45分間着席した学習ではなく、生活科を中心としたスタートカリキュラムを取り入れています。スタートカリキュラムとは、入学した一年生が「小学校は楽しいな」「明日も行きたいな」と喜んで学校に行きたくるように工夫されたカリキュラムです。10分単位、15分単位の短時間で授業を区切ったり、子どもの興味や関心をもとに、体験を通して学ぶことを大切にしています。

Q:食物アレルギー、好き嫌いがある、食べるのが遅い等、給食のことについて相談できますか?

A: 食物アレルギー対応(除去食など)等、学校に相談したいことがありましたら、就学時健康診断や入学説明会などの際にご相談ください。1年生の始めは、食べる量や時間に個人差が見られますが、個々の食べられる量を考慮し、配膳・食事・後片付け等を含め、慣れるまでは給食の時間も配慮しています。

Q:小学校では、友だちとうまく仲良くできるでしょうか?

A: 小学校には、いろいろな保育園や幼稚園、こども園、地域から子どもたちが入学します。そこですべての子どもが安心して学べるように入学後のスタートカリキュラムでは、園で親しんできた歌やゲームなどを通して、友だちとの出会いが広がるようサポートしていきます。

*入学前のお子さんのことで心配ことや、相談したいことがありましたら、お気軽に豊見城市役所保育こども園課または、豊見城市教育委員会学校教育課にお問い合わせください。入学後においても心配なことがあれば、学級担任や学校職員に遠慮なく相談してください。



豊見城市こども未来部 保育こども園課
豊見城市教育委員会 学校教育課

TEL 098-850-5088
TEL 098-850-0035



わくわく！！たのしい1年生
～安心して入学を迎えるために～



豊見城市保育こども園課 豊見城市教育委員会学校教育課



もうすぐ1年生になるお子さんのいる保護者の皆さまへ

～安心して入学を迎えるために家庭でも心がけたいこと～

小学校への入学準備は、親子で楽しんで取り組みながら入学への期待を膨らませ、小学生になるという自覚を育む時期です。大人が思っている以上に時間がかかったり、失敗したりすることもあると思いますが、そのすべての経験が子どもにとって貴重な財産となります。子どもの成長を見守りながら、その子に合ったペースで取組めるようお願いいたします。

① 早寝早起き朝ごはん、朝うんちのリズムをつくってみよう。

② 友達とたくさん遊ぼう。

★9時就寝、6時半起床を目標にしてみましょう。朝ごはんをしっかり食べて、朝うんちの習慣がつけられるようにしましょう。



★友達と遊ぶ中で、相手の気持ちや人との関わり方がわかるようになります。少しずつ自分の気持ちが抑えられるようになって、自分がされて嫌なことはしないという気持ちに気がきます。



③ 時間を意識して生活をしてみよう。

④ 自分の気持ちを話したり、相手の話を聞いてみたりしよう。

★「長い針が6までね」など、時間を意識することで、少しずつ時間の感覚が育ち、また、数への関心へとつながります。



★家庭で子供の話や出来事に「そうだったの」「なるほどね」と共感しながら対話すると、会話の面白さに気づき、子供にとって家庭は安心できる場所となります。



⑤ あいさつや返事を元気にやってみよう。

⑥ 安全な道路の歩き方を確認しよう。

★あいさつや返事は、互いに気持ちよく過ごすために大切なものです。名前を呼ばれたら返事することや、あいさつが進んでできるようになります。



★親子で通学路を歩き、危険な場所や交通ルールを確認して、安全に通学できるようにしましょう。



1年生の学校生活は「スタートカリキュラム」から始まります



「スタートカリキュラム」とは、幼児期に遊びを通して育まれた力を生かして、自分らしさを発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。豊見城市では、乳幼児期の遊びの中で培ってきた育ちと学びを小学校以降の生活や教科学習等に滑らかに移行できるよう、4つの学びの活動を取り入れて入れていきます。

～活動その1～
★と もだち★
(安心して過ごす)
○一人一人が安心感をもち、就学前施設と同じようなりズムで身の回りを整えながら、仲良く過ごします。

～活動その2～
★み ンなで★
(新しい人間関係を築く)
○特別活動を中心として、少しずつ友達や先生に慣れながら新しい人間関係を構築します。

～活動その3～
★ぐ んぐん★
(生活科を中心とした合科的・関連的な指導)
○子供の思いや願いを生かしながら、生活科を中心とした合科的・関連的な指導により各教科につなげます。

～活動その4～
★す く すく★
(教科等を中心とした学習)
○日常生活の中で子供が示した興味・関心をきっかけに、教科等の学習に徐々に移行し、教科等特有の学び方や見方・考え方を身につけていきます。

＜長期的な視点で考えたカリキュラムの例＞

時期	4月第1週 ～第2週	4月第3週 ～4月末頃まで	5月頃	6月頃	7月頃
時間配分	Heart icon	Group of children icon	Books icon		

＜取り組みの例＞

	4月第1週～第4週	5月以降
朝の時間	と もだち (8:15開始)	と もだち (8:15まで)
1校時	1単位45分で行う小学校の学習では、1年生がスムーズに対応できるよう、幼児期に身に付けた力を活かせるカリキュラムを設定し、授業を展開します。「みんなで」・「ぐんぐん」・「すくすく」の活動を教科に取り入れ、学校生活を豊かにします。	他学年と同じように学習します。 ※スタートカリキュラムの良さを生かしてGW・夏休み明け等に子供の実態に基づいて「みんなで」の活動を設けていきます。
2校時		
3校時		
4校時		
5校時		

豊見城市では、スタートカリキュラムの時期を入学当初から5月頃までとしています。これは、環境の変化の大きいこの時期を就学前に培った子供の育ちと学びを基に、小学校では期待する子供の姿を明確にし「学校教育目標の具現化」に向け取り組んでいきます。

